

弊社は環境に調和した工場づくりを目指します。

環境方針

当社は事業活動を通じて以下に掲げる環境活動を推進します。

1. 事業活動上から生じる環境負荷を当社環境マネジメントシステムを活用し、継続的に改善していきます。
2. 環境側面に関係する法規制、その他社外からの環境に関する要請等を順守します。
3. 環境改善重点取り組み事項として以下の活動を推進します。
 - ①使用するエネルギー（電力・石油燃料等）の有効な利用と計画的な削減
 - ②発生する廃棄物の計画的な削減とリサイクル化の促進
 - ③環境事故につながる要因（油類の流出等）の管理と環境汚染防止の徹底

川口内燃機鑄造株式会社
代表取締役社長 金井芳雄

大気・水質測定データ

大気

項目	設備	単位	規制値	実測値	
				上期	下期
ばいじん	溶解炉用集塵機	g/m ³ N	0.20	0.00098未満	0.00098未満
ばいじん	1号熱処理炉	g/m ³ N	0.20	0.0030	0.0016
NOX		ppm	180	26	35
ばいじん	2号熱処理炉	g/m ³ N	0.20	0.0010未満	0.0046
NOX		ppm	180	37	29

水質

項目	単位	規制値	実測値	
			上期	下期
pH		5.8~8.6	7.1	7.2
BOD	mg/l	20(15)	3.4	1.2
SS	mg/l	70(50)	2.6	検出せず
油分含有量	鉱物油	mg/l (0.5)	検出せず	検出せず
	動植物油	mg/l	10	検出せず

※()内数値…日間平均値

産業廃棄物発生状況

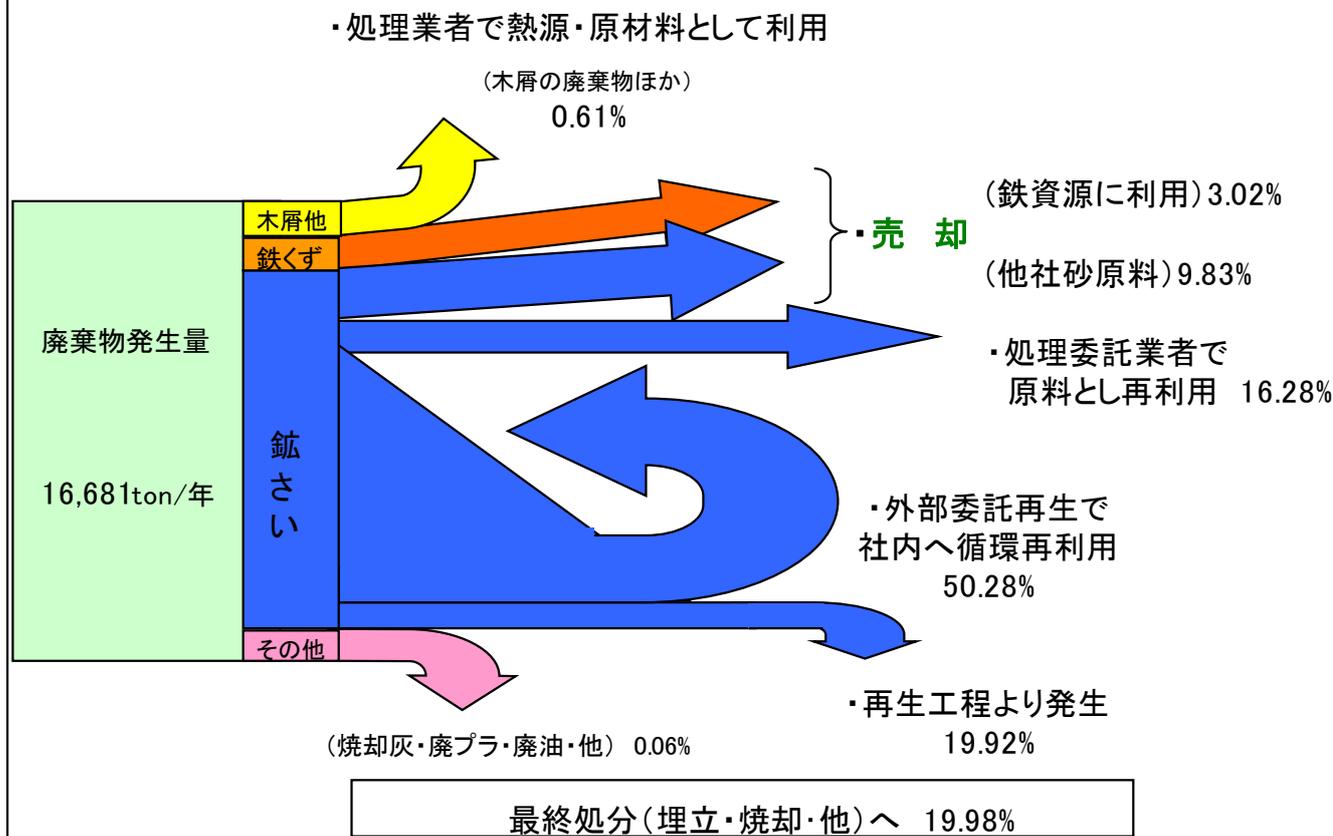
ton/年

産廃種類	発生量	排出量				売却量	再利用の内 当社へのリサイクル
		再利用	埋立処理	焼却処理	化学処理		
鉱さい	16,065	11,102	3,323	-	-	1,640	8,387
焼却灰	6.00	-	6.00	-	-	-	-
陶磁器くず	3.60	-	3.60	-	-	-	-
木屑	58.28	55.74	-	-	-	2.54	-
ガラス屑	0.20	0.2	-	-	-	-	-
廃プラスチック類	3.00	3	-	3	-	-	-
廃油類	0.00	-	-	-	-	-	-
金属屑	504	-	-	-	-	504	-
污泥	40.80	-	-	40.8	-	-	-

廃棄物リサイクル状況

生活環境の保全及び資源の有効利用の観点から、廃棄物等の循環資源のリユース・リサイクル及び適正処分の推進に取り組んでいます。

2016年度のリサイクル率は 80.02% となりました。



省エネ原単位低減取組み

弊社は省エネ法、第1種エネルギー管理指定工場の対象事業所となっており、エネルギー原単位対前年1%削減に取り組imi推進しております。

2016年度は前年度生産量対比5.8%減。エネルギー原単位対前年-0.32%で未達。

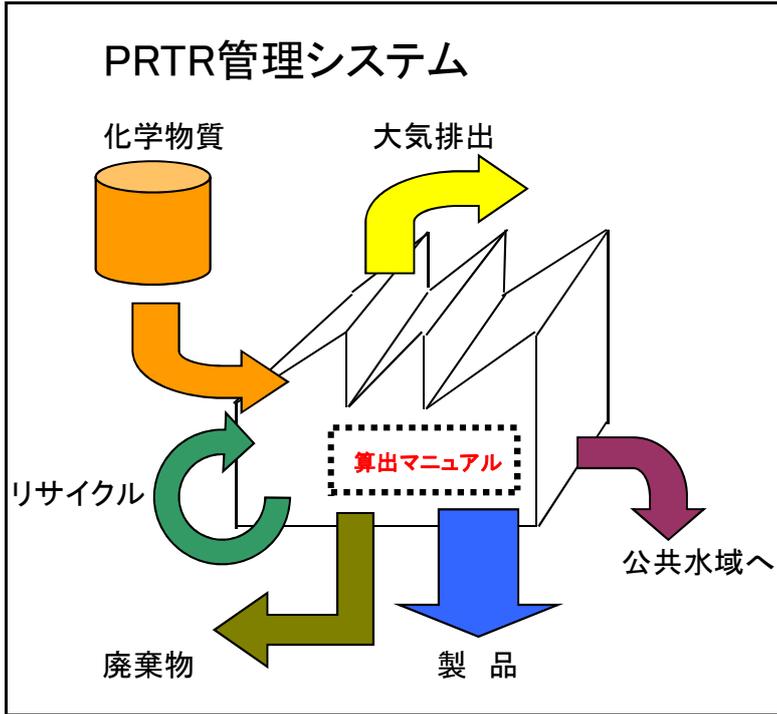
生産量(重量t)の変動影響が大きい為、2017年度以降、

ソフト面:稼働効率向上/無駄の排除 ハード面:更新設備省エネ化/インバータ化を進めていきます。

KL/千ton

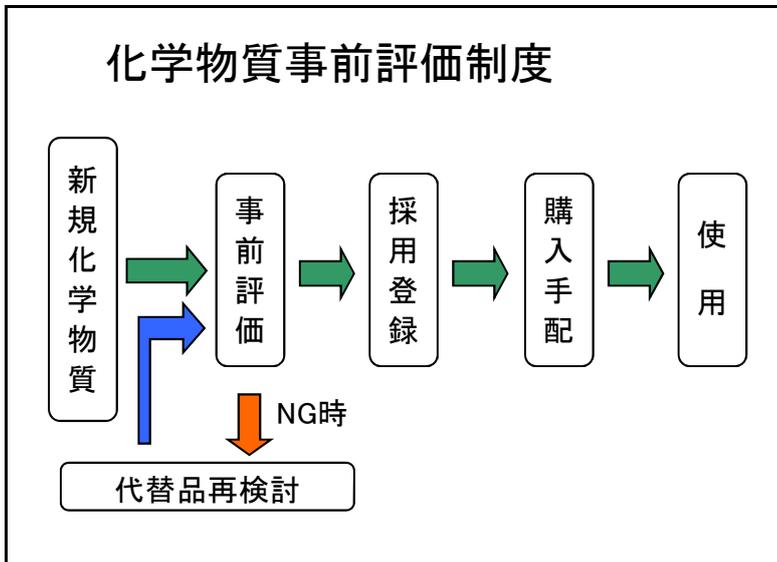
2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
446.11	415.44	405.55	418.53	408.62	400.19	396.66	397.66

化学物質の適正管理



PRTR管理システム

環境汚染のおそれがある指定化学物質が、製品の製造工程で気体や液体、廃棄物となって排出される量を測定や化学式計算、算出マニュアル等で管理を行っています。



化学物質事前評価制度

世界共通のISO14001規格に基づき環境影響評価を行い、正式採用前に環境面、安全性等の事前評価を実施の上、環境側面管理を行っています。